

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 20 年 1 月 31 日 (2008.1.31)

【公表番号】特表 2007-528054 (P2007-528054A)
 【公表日】平成 19 年 10 月 4 日 (2007.10.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-038
 【出願番号】特願 2006-544589 (P2006-544589)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/20 (2006.01)
 H 0 4 B 5/02 (2006.01)
 A 6 1 B 5/117 (2006.01)
 H 0 4 L 9/32 (2006.01)
 H 0 4 B 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 15/00 3 3 0 F
 H 0 4 B 5/02
 A 6 1 B 5/10 3 2 2
 A 6 1 B 5/10 3 2 0 Z
 H 0 4 L 9/00 6 7 3 D
 H 0 4 B 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 12 月 3 日 (2007.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

端末 (10、12) と、
 データ処理手段 (22) を含む独立の携帯デバイス (20) と、
 前記端末と前記携帯デバイスとの間で個人識別データを交換するための無線結合手段 (R F 通信) とを備える、電子取引で個人を識別するためのシステムであって、
 該システムが、
 端末中のトランスミッタ (50 ~ 62) と携帯デバイス中のレシーバ (26) とを含む、身体を媒体とする通信手段 (O S C 通信) であって、
 端末と携帯デバイスとの間の、個人によって確立される物理的接触による取引の開始時に、端末から携帯デバイスへ接続コード (接続コード) を送信するように構成された身体を媒体とする通信手段と、
 所定の基準に従った前記接続コードに応じて、前記取引のさらなる実行を可能にするために、受信された前記接続コードを確認し、前記無線結合手段 (R F 通信) を介して、信号を端末に条件付で発生するように構成された、携帯デバイス中の制御手段とをさらに含むことを特徴とするシステム。

【請求項 2】

前記制御手段が、前記取引のさらなる実行の前に、前記無線結合手段の動作を可能にするために信号を条件付で発生するようにさらに構成された請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

携帯デバイスの前記確認手段が、個人によって確立される物理的接触による個人の生物

測定データを確認するための生物測定センサ（３０）を含む請求項１に記載のシステム。

【請求項４】

前記生物測定センサ（３０）が、指紋センサ、声紋センサ、および皮下超音波センサのうちの１つである請求項３に記載のシステム。

【請求項５】

端末と携帯デバイスとの間の、個人によって確立される前記物理的接触の妨害を検出するための手段をさらに含む請求項１に記載のシステム。

【請求項６】

前記身体を媒体とする通信手段（ＯＳＣ通信）が、直接拡散式スペクトル拡散手段を含む請求項１に記載のシステム。

【請求項７】

前記身体を媒体とする通信手段（ＯＳＣ通信）が、単方向の通信手段である請求項１に記載のシステム。

【請求項８】

前記身体を媒体とする通信手段（ＯＳＣ通信）が、ノンセキュアの通信手段である請求項１に記載のシステム。

【請求項９】

携帯デバイスに送信される前記接続コード（接続コード）が、端末型識別データ（Ｃ）を含み、

前記制御手段が、携帯デバイスに記憶された対応のデータに関して、携帯デバイスによって受信された前記端末型識別データを確認するようにさらに構成され、

前記制御手段が、携帯デバイスに記憶された対応のデータに従った前記端末型識別データに応じて、取引のさらなる実行を可能にするために、前記信号を条件付で発生するようにさらに構成された請求項１に記載のシステム。

【請求項１０】

携帯デバイスに送信される前記接続コードが第１ランダムデータ（Ｂ）を含み、

前記制御手段が、前記無線結合手段（ＲＦ通信）を介して、前記第１ランダムデータを端末に再送信するようにさらに構成され、

端末が、接続コードの中の送信された前記第１データに関して、前記再送信された第１ランダムデータを確認するように構成された請求項１に記載のシステム。

【請求項１１】

携帯デバイスに送信された前記接続コード（接続コード）が第２ランダムデータ（Ａ）を含み、

前記制御手段が、受信された前記第２ランダムデータを記憶するようにさらに構成され、

端末が前記無線結合手段（ＲＦ通信）を介して、携帯デバイスに再送信要求（ＲＴＳＡ）を発生するようにさらに構成され、

前記制御手段が、前記再送信要求を受信すると、前記記憶された第２ランダムデータを端末に再送信するようにさらに構成され、

端末が最初に送信された第２ランダムデータに関して、前記再送信された第２ランダムデータを確認するようにさらに構成された請求項１に記載のシステム。

【請求項１２】

データ処理手段（２２）と、

端末（１０、１２）と個人識別データを交換するための無線結合手段（ＲＦ通信）とを含む、電子取引で個人を識別するための、請求項１から１１のいずれかによるシステムでの使用のための独立の携帯デバイス（２０）であって、

該携帯デバイスが、

端末と携帯デバイスとの間の、個人によって確立される物理的接触による取引の開始時に、端末から接続コード（接続コード）を受信するように構成された、身体を媒体とする通信レシーバ（２６）と、

所定の基準に従った前記接続基準に応じて、前記取引のさらなる実行を可能にするために、受信された前記接続コードを確認し、信号を条件付で発生するように構成された制御手段とをさらに含むことを特徴とする携帯デバイス。

【請求項 13】

携帯デバイス(20)と個人識別データを交換するための無線結合手段(RF通信)を含む、電子取引で個人を識別するための、請求項1から11のいずれかによるシステムでの使用のための端末(10、12)であって、

該端末が、

端末と携帯デバイスとの間の、個人によって確立される物理的接触による取引の開始時に、携帯デバイスに接続コード(接続コード)を送信するように構成された身体を媒体とする通信トランスミッタと、

所定の基準に従った前記接続コードに応じて、前記取引のさらなる実行を可能にするために、前記無線結合手段を介して携帯デバイスによって発生された信号を受信する手段とをさらに含むことを特徴とする端末。